

2024年9月17日(火)発表
愛知県公立大学法人 愛知県立芸術大学
担当 芸術情報・広報課 (小山・山元・井内)
電話 0561-76-2873 (ダイヤルイン)
E-mail geijo@mail.aichi-fam-u.ac.jp

愛知県立芸術大学芸術講座

“フランスのソナタとロシアのトリオ”

レクチャーコンサート 北住 淳 退任記念

愛知県立芸術大学社会連携センターでは、広く県民の皆さまに芸術文化に親しんでいただくために、「愛知芸大芸術講座」を多数開催いたしております。このたびは、芸術講座「“フランスのソナタとロシアのトリオ”レクチャーコンサート 北住 淳 退任記念」を開催いたします。

1993年愛知県立芸術大学に着任し2025年3月に退任する本学教授北住 淳により、感謝の気持ちを込めて着任と同じく1993年に結成した「トリオ・ミンストレル」によるコンサートを開催いたします。

毎年全国各地でコンサート・ツアーをおこなっている同トリオによる演奏会。作品のレクチャーとともにお届けします。是非貴社にお取り上げいただきたく、お願い申し上げます。

【タイトル】 “フランスのソナタとロシアのトリオ”レクチャーコンサート

北住 淳 退任記念

【日 程】 2024年11月21日(木)

【時 間】 18:15~19:45

【講 師】 木野 雅之 (ヴァイオリン)

小川 剛一郎 (チェロ)

北住 淳 (本学教授・ピアノ)

【受講料】 無料 (事前申込不要)

【会 場】 愛知県立芸術大学 室内楽ホール

【問合せ】 愛知県立芸術大学 芸術情報・広報課 TEL. 0561-76-2873

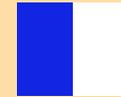
URL: <https://www.aichi-fam-u.ac.jp>

C laude
amille

D mitri
ebussy

S aint=saëns
hostakovich

Sonate pour violoncelle et piano



Sonate pour violon et piano n° 1 en ré mineur op. 75



Фортепианное трио N° 2 e-moll соч. 67



KITAZUMI Concert des retraités
Sonates françaises et Trio russe
Французские сонаты и Русские трио

KITAZUMI Atsushi Pf
OGAWA Goichiro Vc
KINO Masayuki Vn



11月21日（木）18:15開演（17:45開場）

21. Nov. 2024 18:15 ~

愛知県立芸術大学 室内楽ホール

Salle de musique de chambre AUA

入場無料 全自由席 事前予約不要

♪ご来場は公共交通機関をご利用ください
藤が丘～リニモ〈芸大通〉下車 徒歩12分

“フランスのソナタとロシアのトリオ” レクチャーコンサート 北住 淳 退任記念

小川 剛一郎 Vc 木野 雅之 Vn 北住 淳 Pf

お問い合わせ 愛知県立芸術大学 芸術情報・広報課 0561-76-2873

“フランスのソナタとロシアのトリオ” レクチャーコンサート 北住 淳 退任記念

1993年、愛知県立芸術大学に赴任してから32年、若い芸術家の皆さんと日々音楽を紡いで参りました。今年度末をもって定年退官となります。室内楽の活動と普及に意を尽くしてきたこともあり、退任記念のささやかなレクチャーコンサートとして赴任と同じ1993年から共に活動を続けている、「トリオ・ミントレル」の小川剛一郎さん (Vc)・木野雅之さん (Vn) をお招きして、ソナタとピアノ三重奏曲を演奏いたします。フランス近代音楽の巨匠サン=サーンスとドビュッシーによる二つのソナタ、ソヴィエト=ロシアの大作曲家ショスタコーヴィチのトリオ、室内楽の歴史に生き活きとした光彩を放つ名品たちの、さまざまな響きの表情を味わっていただければ嬉しいです。

北住 淳

プログラム

ドビュッシー <i>Claude Debussy</i>	チェロとピアノのためのソナタ
サン=サーンス <i>Camille Saint-saëns</i>	ヴァイオリンとピアノのためのソナタ 第1番 二短調 作品75
ショスタコーヴィチ <i>Dmitri Shostakovich</i>	ピアノ三重奏曲 第2番 ホ短調 作品67

木野 雅之 Violon

桐朋学園を経てロンドン ギルドホール音楽院にて名匠イフラ・ニーマン教授に師事、卒業後もナタン・ミルシテイン、ルッジェーロ・リッチ、イヴリー・ギトリスの各巨匠に師事し研鑽を積む。ロドルフォ・リピツァー、カール・フレッシュ各国際コンクールにて優勝。ロイヤルフィル、モスクワ放送響ほか、多くのオーケストラと共演。国内外で旺盛な音楽活動をおこなう傍ら、日本フィル ソロ・コンサートマスターを務める。東京音楽大学教授、桐朋学園大学、武蔵野音楽大学非常勤講師、インドネシア バダンプンジャン国立芸術院客員教授として後進の指導にあたる。日本弦楽指導者協会顧問。CD、DVD多数発売中。

小川剛一郎 Violoncelle

関西交響楽団(現大阪フィル)首席チェロ奏者であった祖父伊達三郎に9歳からチェロの手ほどきをうけ、10歳から井上頼豊に師事。桐朋学園高校、桐朋学園大学をそれぞれ首席卒業。井上頼豊、ダニール・シャフラン両教授に師事。同大学研究科修了後、パリ エコル・ノルマル音楽院に留学、チェロをレーヌ・フラショー教授に、室内楽をジュヌヴィエーヴ・ジョワ教授に師事。最高演奏家資格を得て卒業。第56回日本音楽コンクールチェロ部門第3位入賞。現在ソロ、室内楽奏者として活躍する傍ら、後進の指導にも力を注いでいる。

北住 淳 Piano

三重県立津高等学校を経て東京芸術大学音楽学部ピアノ専攻入学。ピアノを伊達純教授に、ソルフェージュをH.ピュイグ=ロジェ教授に師事する。1983~85年、95~96年の二度にわたりハンガリー国立リスト音楽院に留学、ペーター・ショイモシュ教授に師事。マルサラ国際コンクール、ヴィオッティ国際コンクールピアノ部門にてディプロム受賞。帰国後愛知県立芸術大学大学院音楽研究科にて宇都宮淑子教授に師事。現在同大学教授として後進の指導にあたり、今年度末に定年退官。ソロ、室内楽、声楽・合唱ピアニスト、通奏低音奏者として幅広い活動をおこなっている。津市文化奨励賞、三重県文化奨励賞、名古屋市芸術奨励賞を受賞。